

式部議員のご質問にお答えします。

川南土地区画整理事業と、地区計画についてであります。

これらの事業は、国道 182 号と神辺駅を結ぶ、幹線道路整備及び、面整備を進めることにより、良好な市街地形成を図る目的で、取り組んでいるところであり、川南地区における今後の町づくりを考えるうえで、重要な事業として、旧神辺町からの強い要望を受け、合併建設計画に位置付けられた事業であります。

これらの事業を推進するためには、住民合意形成が不可欠であり、現在、地区別、路線別説明会を開催し、事業の理解を求めているものです。

今後とも、事業化に向け、住民合意形成を図ってまいりたいと考えております。

以上

次に、安心・安全のまちづくりについてであります。

転落防止対策につきましては、2003年度（平成15年度）から福山駅を中心に、2200ヘクタールの区域内において、また、現在は周辺地域も含めて、緊急性の高い箇所から、土木常設委員や関係機関等と連携を図る中で、防護策の設置等に取り組んでいるところであります。

今後とも、安全施設の整備や河川の清掃等、安心・安全なまちづくりに取り組んでいます。

以上

教育行政についてお答えいたします。

はじめに教職員の勤務状況等についてであります。

福山市の教職員の病休・休職者はここ３年間、  
ほぼ同人数で推移しております。

勤務時間につきましては、校長の割り振りに基づき始期及び終期の適正な管理に努めています。

なお、教職員はおおむね１９時には退校しております。

夏季休暇・更生計画は例年ほぼ全員が取得し、  
年次取得日数は８月が最も多くなっております。

市内小学校教員のご逝去に対し、改めて哀悼の意を表し安らかなご冥福をお祈りいたします。

８月１６日・校長会において、

- ・ 教職員の健康診断１００％受診と未受診者への繰り返し指導
- ・ 健康状態の日ごろからの把握と異変等への早期対応
- ・ 長期休業中等の単独業務への適切な対応。

そ指示したところです。

教職員の健康は、本人にとってはもとより学校運営においても極めて重要であり、校長は日常的に健康状態の把握に努めるとともに、定期的にメンタルヘルス等の研修を実施しています。

今後とも教職員の健康管理と効率的な学校運営に努め、公教育としての責務を全うしてまいりたいと考えております。

次に、小・中学校への空調設備についてであります。

障害児学級につきましては、障害の種別及び児童・生徒の実態により空調設備を要する教室の整備に努めてきているところであります。

各教室等への整備につきましては、国庫補助制度の活用を基本にし、事業対象、事業規模、採択要件等国の動向も見極めながら、財源確保に努める中、取り組んでまいります。

次に、放課後児童クラブについてであります。未開設学区につきましては、国の概算要求等の動向を見極める中で、児童の受け入れができる方途について検討してまいります。

多人数クラブにつきましては、学校と連携するなかで、体育館等供用スペースの活用を図り運営しております。

トイレや手洗い場等につきましては、学校の既存施設を利用しているところです。

また、夏休み等の長期休業日の開設時間は、現行で考えており、指導員の配置につきましては、利用児童数に応じて行い、多人数や障害児のいるクラブについては、実態に応じた加配措置を行っております。

空調設備につきましては、建物の構造上、室温が高くなることから、児童の健康面を考慮し、これまでプレハブ教室等に設置してきたところです。

なお、「放課後子ども教室」の関わりにつきましても、国の動向を注視してまいります。

児童館につきましては、公民館等、市内の既存の社会教育施設等が有している教育機能の多面的な活用が図られるよう、引き続き取り組んでまいります。

以上